



平成 21 年 3 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社 ナ イ ガ イ
代 表 者 名 取締役社長 泉 潔
(コード番号 8013 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役管理部門担当 市原 聡
(TEL 03-5822-3810)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 9 月 16 日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 1 月期業績予想数値の修正 (平成 20 年 2 月 1 日～平成 21 年 1 月 31 日)

(1) 連結

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	26,000	△300	△300	1,200
今 回 修 正 (B)	26,000	△120	△500	850
増 減 額 (B-A)	0	180	△200	△350
増 減 率	—	—	—	△29.2%
前期(平成 20 年 1 月期)実績	37,111	△1,880	△1,830	△6,336

(2) 単体

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	23,000	△400	△400	1,100
今 回 修 正 (B)	23,000	△510	△640	770
増 減 額 (B-A)	0	△110	△240	△330
増 減 率	—	—	—	△30.0%
前期(平成 20 年 1 月期中間)実績	27,471	△1,035	△902	△6,122

(3) 修正の理由

当連結会計期間の業績につきましては、売上高はほぼ予定通りに推移いたしました。連結営業利益については、急激な円高の影響により増加する見通しであります。一方、連結経常利益につきましては、期末時点での為替予約評価損等 (107 百万円) の影響により減少する見通しとなり、さらに、不良債権発生 (43 百万円) および投資有価証券評価損等 (45 百万) の影響も加わり、当期純利益につきましては当初予想を下回る見通しであります。

単体につきましても連結と同様の理由により、経常利益、当期純利益につきましては当初予想を下回る見通しであります。

以 上